

2018

平成 30 年度

学生募集要項

渡日前入学許可制度による
私費外国人留学生入試

(I 型 : 日本語等予備教育あり)

理工学部 (昼間)
生物資源産業学部

平成 28 年 6 月

徳島大学

Tokushima University

■渡日前入学許可制度について

「徳島大学渡日前入学許可制度」は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」(日本国外にて受験したもの)の成績並びにインターネットによる面接、及びその他の出願書類により審査を行い、合格者に入学を許可する制度です。本制度により、受験者は日本で試験を受けることなく入学許可を得ることが可能となります。入学を許可された者は、日本語能力に応じて、国際センターが実施する日本語予備教育の受講を課します。

■平成30(2018)年度 徳島大学渡日前入学許可制度による私費外国人留学生入試 (I型：日本語等予備教育あり)

実施日程(本要項記載の日程等はすべて日本標準時です。)

実施学部	理工学部(昼間), 生物資源産業学部
出願受付期間	2016年7月22日(金)~8月19日(金)
合格者発表日	2016年10月下旬 一次選考合格通知 2017年1月下旬 二次選考合格通知
入学手続期間	2017年1月下旬

理念・目標

- 国立大学法人徳島大学は、自主と自律の精神に基づき、真理の探究と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し、世界に開かれた大学として、豊かで健全な未来社会の実現に貢献する。
- 本学は、明日を目指す学生の多様な個性を尊重して、人間性に富む人格の形成を促す教育を行い、優れた専門的能力と、自立して未来社会の諸問題に立ち向かう進取の気風を身につけた人材の育成に努める。
- 本学は、根元的な真理を探究する研究と社会的要請の強い課題を解決する研究を通して、国際社会で高く評価される成果を生み出すとともに、学問分野の固定的概念にとらわれない自由な発想により、互いに協力して新しい領域を切り開き高度化することによって、学術研究の総合的な発展に努める。
- 本学は、地域社会と世界を結ぶ知的ネットワークの拠点として、平和で文化的な国際社会を構築するために貢献し、産学官の組織と連携し、社会の発展基盤を支える教育、研究及び文化の拠点として諸機能の充実強化に努めるとともに、大学の開放と生涯学習支援を通して地域社会の向上発展に貢献する。

徳島大学は、学校教育法第 109 条第 2 項の規定による「大学機関別認証評価」を受け、「大学評価基準を満たしている」と認定されました（平成 26 年 3 月 26 日）。

〔 認証評価機関：独立行政法人大学評価・学位授与機構
認証期間：7 年間（平成 26 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日） 〕



目 次

1	学生受入方針(アドミッション・ポリシー)	3
2	募集人員	7
3	出願資格	7
4	入学者選抜方法	8
5	出願手続	9
6	障がいのある入学志願者との事前相談	10
7	合格者の発表	10
8	入学手続	11
9	徳島大学留学生ポータル	11
10	個人情報の取扱い	11
11	その他の注意事項	12

◎添付書類 出願書類等が巻末に付いています。

この募集要項には入学手続方法も記載していますので、入学手続が完了するまで大切に保管してください。

1 学生受入方針 (アドミッション・ポリシー)

全学の受入方針

徳島大学は、その理念、目標、学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) ※及び教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) ※のもと、卓越した学術及び文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった、次のような人を求めています。

●求める人物像

- ・ 多様な情報に関心をもち続け、自らの自由な発想でその真偽と活用を主体的に判断しようとする人
〔求める要素：関心・意欲・態度、思考力・判断力、主体性、応用力〕
- ・ 本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき文科系・理科系に渡る知識・教養のもと、思考を深めて相手に表現できる人
〔求める要素：知識・教養、思考力・判断力、表現力〕
- ・ 自律して社会や地域の諸問題に意欲をもって立ち向かい、その課題解決策を深く掘り下げて伝えようとする人
〔求める要素：関心・意欲・態度、探究力、表現力〕
- ・ 他者の意見を真摯に受けとめ、協働して国際社会や地域社会の発展のために貢献しようとする人
〔求める要素：協働性、幅広い視野、創造性〕

※学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)、教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) は、本学ホームページの下記URLにてご覧いただけます。

http://www.tokushima-u.ac.jp/about/information/education_announce/

・ 渡日前入学許可制度による私費外国人留学生入試

●学生受入方針（アドミッション・ポリシー）【上記共通】

本学は、世界や地域に開かれた大学となるために、我が国そして徳島大学と国際社会や地域社会との懸け橋となる多様性のある学生（帰国子女、社会人、私費外国人留学生）の受入を推進しています。よって、主体性をもちつつ、国籍や世代、考え方にとらわれることなく、協働して学び、生涯を通じて教育を受ける、意欲ある学生の入学を期待します。多様な背景をもつ学生に配慮した入学者選抜を実施し、それぞれの基本方針を以下に定めています。また、いずれの選抜においても「多様性」の評価に重点を置くこととしています。

●入学者選抜の基本方針

渡日前入学許可制度による私費外国人留学生入試

本選抜は、日本語を母国語としない学生を対象とし、高度な科学技術や独特の社会・文化をもつ日本への強い関心、そして本学の各専門分野を学ぶことに意欲をもつ学生の受入を目的としています。各学部・学科の定める入学者選抜方法により、それぞれの「求める人物像」^{注1}への合致度と日本留学試験（EJU）等の成績を含めて総合的に選抜します（本制度は日本で試験を受けることなく入学許可を得ることが可能です。入学を許可された者は、日本語能力に応じて、日本語予備教育の受講を課せられることがあります）。

理工学部

■理工学科

自ら課題を探究し、未知の問題に対して俯瞰的視野から総合的な判断を下すことができる能力を兼ね備え、科学技術のイノベーションに柔軟に対応しながらグローバルに活躍できる理工系人材を養成します。そのため、理工学部理工学科では、次のような人物を求めています。

●求める人物像

関心・意欲・態度

科学技術の両輪となる理学と工学を融合した理工学の各専門分野に強い関心と学びに対する意欲があり、明確な目標を持っている人

表現力

自分が伝えたいことを相手に表現できる人

知識・教養

本学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき※理科系・文科系にわたる基礎的な知識や教養をもつ人

思考力・判断力

今までの知識・教養をもとに、広い視野で論理的に思考を深めて適切に判断できる人

主体性・創造性・協働性

多様な経験をもとに、主体的に創造性豊かな発想ができる人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

数学-「数学I」, 「数学II」, 「数学III」, 「数学A」, 「数学B」における内容の理解と数学的思考力

理科-「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」における内容の理解と科学的思考力

国語, 英語-国際社会で活躍する人材の素養としてのコミュニケーション能力, 読解力, 思考力

その他-教養のある豊かな人間性をはぐくむために必要な, 地理歴史, 倫理, 政治・経済, 現代社会などの素養と社会事象に対する関心や探究心

生物資源産業学部

■生物資源産業学科

生物資源産業学部では、バイオテクノロジーを応用した生物資源の生産、医薬、食品としての有効利用に関連する幅広い知識、国際的に通用する専門性、バイオ産業創出に必要な起業マインドをもった人材の育成を目的としています。そのため、生物資源産業学部では、次のような人物を求めています。

●求める人物像

関心・意欲・態度

バイオテクノロジー、生命、医療、食料、農業、環境に強い関心と学びに対する意欲があり、自分で明確な目標をもっている人

探究力

自分が関心をもったことを深く掘り下げようとする人

表現力

自分が伝えたいことを相手に表現できる人

知識・教養

本学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき※理科系・文科系にわたる知識・教養をもつ人

思考力・判断力

今までの知識・教養をもとに思考を深めて適切に判断できる人

協働性

問題解決のために、国籍や世代、考え方にとらわれることなく、対等の立場で協力できる人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

理科-「化学、化学基礎」「生物、生物基礎」「物理、物理基礎」から2科目以上に渡る内容の理解と、自然環境で起こっている現象やその問題解決に必要な知識・教養。特に、入学後の学修に備えるため、化学に関する科目は実験データの解析力などを踏まえて、着実な修得をはかること。

数学-「数学I」「数学II」「数学A」「数学B」における内容の理解と応用力

英語-国際的な専門分野を学ぶために必要な読解力と基礎的な運用能力

国語-様々な文献の読解力と、自分が伝えたいことを表現できる基礎的な文章力

地歴・公民-地歴・公民における基礎的内容の理解

2 募集人員 各学部・学科・コースの募集人員は下記表のとおりです。

※理工学部理工学科は，1コースを選んでください。

※生物資源産業学部のコース選択は2年進級時です。

学部	学科・コース		募集人員
理工学部	理工学科 (昼間)	社会基盤デザインコース 機械科学コース 応用化学システムコース 電気電子システムコース 情報光システムコース 応用理数コース	若干人
生物資源産業学部	生物資源産業学科		若干人

3 出願資格

次の(1)から(5)のすべてに該当する者

- (1) 本学と渡日前入学許可制度実施のための協定を締結した海外の学校等に在籍している者
- (2) 日本国籍を有しない者(日本国の永住許可を取得している者を除く。)で海外に在住している者
- (3) 次のいずれかに該当する者

- ① 外国において，学校教育における12年の課程を修了した者若しくは平成30(2018)年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を授与された者で，平成30(2018)年3月31日までに18歳に達する者
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者で，平成30(2018)年3月31日までに18歳に達する者
- ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者で，平成30(2018)年3月31日までに18歳に達する者

(4) 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を取得できる者

(5) 人物に優れ学業成績優秀な者

(注) 日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者は，この選抜に出願することはできません。

4 入学者選抜方法

入学者の選抜は，一次選考（下記①～③の提出書類および面接）及び二次選考（2016年11月の日本留学試験成績）により実施し，それらの結果を総合して判定します。

1) 一次選考

下記①～③の提出書類及び面接により実施し，それらの結果を総合して判定します。一次選考の合格者には一次選考合格通知を送付いたします。

【提出書類】

① 日本留学試験の成績

独立行政法人日本学生支援機構が2016年度に実施する日本留学試験第1回（6月実施）で本学が指定した科目をすべて受験し，その成績を提出してください。なお，本学が指定する日本留学試験の教科・科目及び出題言語は，次のとおりです。

学部名	学科・コース名	日本留学試験の教科・科目	出題言語
理工学部	社会基盤デザインコース	日本語，数学（コース2），理科（物理と「化学，生物から1」）	指定なし
	機械科学コース	日本語，数学（コース2），理科（物理と「化学，生物から1」）	指定なし
	応用化学システムコース	日本語，数学（コース2），理科（化学と「物理，生物から1」）	指定なし
	電気電子システムコース	日本語，数学（コース2），理科（物理と「化学，生物から1」）	指定なし
	情報光システムコース	日本語，数学（コース2），理科（物理と「化学，生物から1」）	指定なし
	応用理数コース	日本語，数学（コース2），理科（物理，化学，生物から2）	指定なし
生物資源産業学部	生物資源産業学科	日本語，数学（コース2），理科（化学と「物理，生物から1」）	指定なし

② 出身国で実施されている大学入学全国統一試験の成績

③ 推薦書

本学と渡日前入学許可制度実施のための協定を締結した海外の学校等の校長の推薦書（厳封したものに限りませう。）

【面接】

面接は在籍学校と本学の間でインターネットにより実施します。場合によっては現地にて面接を実施することもあります。

2) 二次選考

一次選考合格者を対象に、二次選考を実施します。二次選考は一次選考の成績及び2016年11月に実施される日本留学試験の成績により、総合的に判定します。

5 出願手続 (願書受付期間及び出願方法)

1) 願書受付期間

2016年7月22日(金)から2016年8月19日(金)まで(必着)

(注) 郵送による出願のみ受け付けます。願書受付期限後に到着した出願書類は受理しません。郵便事情を十分考慮の上、期間内に到着するよう発送してください。

2) 出願時提出書類

書類等	摘要
入学願書	所定の様式に写真を貼付し必要事項を記入してください。
卒業(修了)証明書	最終学校の卒業(修了)証明書(原本)を提出してください。
在学証明書	在籍している学校等の在学証明書(原本)を提出してください。
日本留学試験受験票	2016年度の日本留学試験受験票(写し)を提出してください。
出身国で実施されている大学入学全国統一試験の成績	出身国で実施されている大学入学全国統一試験の成績評価証明書(写し)を提出してください。
推薦書	在籍している学校等の校長の推薦書を提出してください。(厳封したものに限りませす。)

(注) 日本留学試験の成績および出身国で実施されている大学入学全国統一試験の成績はそれぞれ写し(コピー)を受け付けます。その他の書類は原本を提出してください。

3) 出願方法

出願書類等を在籍している日本語学校等に提出し、機関毎にまとめて出願期間に届くように発送してください。必ず Express Mail Service (EMS)等の追跡可能な方法で送付してください。また、必ず、発送の際に郵便局の窓口で受け取った「EMS 送り状(ご依頼主控え)」等、郵送したことが確認できる書類を保管してください。

4) 提出先

〒770-8501 徳島市新蔵町2丁目24番地 徳島大学入試課
電話番号(国内) 088-656-7000 (代表)
Admissions office, Tokushima University,
2-24, Shinkura-cho, Tokushima-shi, Tokushima 770-8501, JAPAN
Tel: +81-88-656-7000

6 障がいのある入学志願者との事前相談

修学上で配慮を必要とする場合は、次のとおり入試課に申し出てください。相談に応じます。

1) 時期

出願時

2) 方法

① ～ ⑦を記載した書類（様式は任意，日本語又は英語（英語の場合は日本語訳を添付してください。))
を提出してください。

- ① 氏名，生年月日
- ② 志望学部・学科・コース
- ③ 現住所・電話番号及び保護者の連絡先
- ④ 障がいの種類・程度（後日，健康診断書の提出を依頼する場合があります。）
- ⑤ 修学の際に配慮を希望する事項及び内容
- ⑥ 出身学校在学中にとられていた配慮及び出身学校名
- ⑦ 日常生活の状況等

7 合格者の発表

一次選考・・・2016年10月下旬

二次選考・・・2017年1月下旬

合格者の受験番号を次のとおり発表するとともに，合格者に対し文書で通知します。なお，電話等による合否の問い合わせには応じられません。

（注）合格者情報は，本学ホームページ（入試案内）（<http://www.tokushima-u.ac.jp>）に掲載します。ただしホームページの内容と文書による通知内容が異なる場合は文書による通知内容を正しいものとします。

8 入学手続

合格者には、後日、入学手続書類を送付しますので、入学手続期間内に手続を行ってください。
期間内に入学手続きを完了しなかった者は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

1) 入学手続の期間及び場所

手続期間	書類送付先及び照会先		手続場所
2017年1月下旬	学部	理 工 学 部 〒770 - 8506 徳島市南常三島町2丁目1番地 理工学部事務課学務係 (電話) 088-656-7315/ 7316/ 7317	徳島市南常三島町2丁目1番地 理工学部共通講義棟
	入学	生物資源産業学部 〒770 - 8513 徳島市南常三島町2丁目1番地 生物資源産業学部事務課学務係 (電話) 088-656-8021	徳島市南常三島町2丁目1番地 生物資源産業学部事務課学務係

2) 必要書類

各学部等により異なります。後日、入学手続書類を送付しますので、期間内に提出してください。

9 徳島大学留学生ポータル

徳島大学ホームページに、外国に住んでいて徳島大学へ留学を希望している方のために開設した「徳島大学留学生ポータル」サイトがありますので、お知らせします。

学部・大学院の概要，教員・研究者紹介，入学までの手続き，各種奨学金，留学生宿舍，就職・進路などを説明しています。

このサイトにより，徳島大学を知るための参考としてください。

徳島大学のトップページ ➡ 外国から留学希望の皆さまへ ➡

徳島大学留学生ポータル (<http://www.tokushima-u.ac.jp/isc/admission/>) ➡ 学部への留学

10 個人情報の取扱い

- 1) 出願書類等に記載された氏名，生年月日，その他の個人情報については，入学者選抜，合格通知及び入学手続等の入試業務を行う目的をもって本学が管理します。

また，同情報は，合格者の入学後の教務関係（学籍管理，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金，就職支援等），授業料等に関する業務を行うために利用します。

- 2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は，入試結果の集計・分析，入学者選抜方法の調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）及び学生支援関係業務（授業料免除，奨学金等）のために利用します。

1 1 その他の注意事項

- 1) 学部入学の時期は、2018年4月です。詳細は、合格通知の際に送付する書類を参照してください。
- 2) 出願にあたっての不明な点については、入試課にE-mailで日本語により照会してください。
- 3) 渡日前入学許可制度による私費外国人留学生入試に合格した外国人留学生は、日本語能力に応じて、国際センターが実施する日本語予備教育の受講を課します。日本語予備教育はみなさんが学部入学後、日本語で提供される各学部の講義を理解できるように日本語の力をつけるための教育です。
- 4) 学部入学後の教育は、他の入試で入学した者と同様に行います。
- 5) 本学には、外国人留学生及び外国人研究者用の宿舎があります。入居に関する詳細は、国際課に照会してください。

入試課 E-mail nyuinfo@tokushima-u.ac.jp

国際課 TEL +81-88-656-7079

●徳島大学国際交流会館

所在地 板野郡北島町高房字八丁野東9-1

収容定員 単身室 32室 32人

夫婦室 15室 30人

家族室 3室 12人

●徳島大学日亜会館留学生宿舎

所在地 徳島市新蔵町2-24

収容定員 単身室 30室 30人 (女子のみ)